

本山西本願寺から表彰される！ — 寺門護持発展に功績 —



敬念寺御正当法要の場で皆さんにご披露しました(31.1.16)



発行所
岡谷市郷田一丁目6番3号
TEL(0266)22-2524
金松山 敬念寺
発行
敬念寺門信徒会
編集
会報組織委員会

朝7時はみ仏さまや
彼(か)の人との
出会(であ)いの時間



都合で「小僧の目」はお休みします。

ご寺院 案内事

- 3月21日(木) 春彼岸法要 前10:00
講師 長井順一先生(新潟県)
- 8月1日(木) ~ 7日(水)
第40回早朝連続参拝 前 5:30

ご定例 法話会

- 4月20日(土) 講師 苅屋光影先生(広島県)
- 5月20日(月) 講師 八幡徹信先生(岐阜県)
- 6月20日(木) 講師 結城道哉先生(三重県)
- 7月20日(土) 講師 青木哲静先生(富山県)

いずれも毎月20日 夜7:00からです。

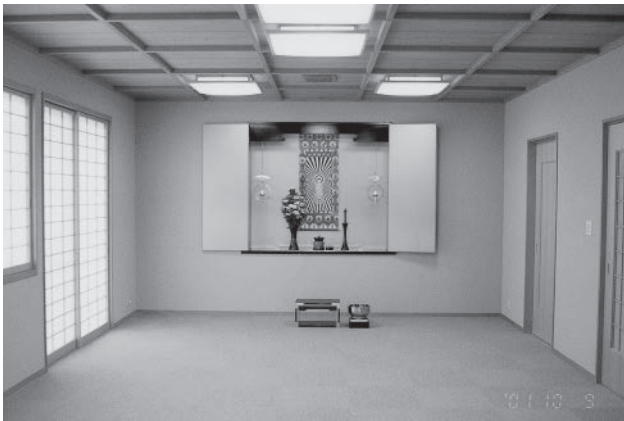
「敬念寺分院」の利用ご案内

敬念寺には「分院」(平成十三年建設)があります。木造二階建てで、一階は礼拝施設を備えた二十畳のホール、二階は十六畳で各階とも簡単な台所があり、泊まることもできます。

分院の規模に合った人数での、お通夜・ご葬儀に利用されています。

お寺からも近く、自宅のように使える気安さがありますので、ご利用下さい。

分院前に車三台程度駐車可、お願いすれば間下区民センターも利用できます。



分院1階 20畳の部屋



分院住所:山下町1-13-7



いつものように、元気に明るく「こつち こつち」と路地から出てきて、ご自宅まで案内して下さいました。

望月さんは、木曽福島町に生まれました。二十二歳で結婚し、子供さんの高校進学を機に岡谷に移られて四十年も経っています。

敬念寺との御縁、それは、義弟の葬儀の席でバツタリと出会われたのがご主人とご住職。なんと木曾高校の同年生でした。

しょう しき
青色

しょう こう
青光

六十九回

お寺の婦人部長で活躍

望月 富子 さん
岡谷市赤羽

又、望月さんは長年岡谷の「クランボン」に勤めていましたが、その間に、坊守さんとの出会いもあり、親しいお付き合いは今に至っています。

望月さんの趣味は、手先のことが好きで編み物や折り紙を得意にしており、作品は友人やお仲間へ差し上げているとのこと。

様々な方面でご活躍の望月さんですが、現在は、地元小井川区の「いきいきデイ」の援助員をされています。利用されている方々は平均八十五歳で、当日は七、八人の方をお相手に、脳トレになるように、歌を唄ったり手遊びをしたり、おしゃべりをして、楽しいひと時を過ごしています。ご自身にとっても楽しい時間であり、生き甲斐を感じているそうです。

望月さんは昨年四月からお寺の「婦人部長」を務めています。

日頃の参拝やお寺の行事で、大変力強い存在である婦人部を上手くまとめておられますが、今後の取り組みについても熱く思いを語られました。「若いご婦人方や子供さんがお寺に集い、楽しい時を過ごせる企画を・・・」と話してお顔が輝いていたのがとても印象に残りました。

(滝川 記)

親鸞聖人ご誕生850年 立教開宗800年

【2023年に慶讃法要】 —ご門主が「ご消息」を發布—

来る二〇二三年には、宗祖親鸞聖人のご誕生八百五十年、また、その翌年には立教開宗八百年にあたる記念すべき年をお迎えするにあたり、二〇二三年に慶讃法要をお勤めいたします。

親鸞聖人は承安三年・一一七三年にご誕生となり、御年九歳で出家得度され、比叡山で修行を重ねられました。二十九歳の折、山を下りて法然聖人の御弟子となられ、阿弥陀如来の本願念仏の世界に入られました。その後、専修念仏停止によって越後にご流罪になられ、赦免の後、関東に赴かれて他力念仏のみ教えを人々に伝えられるとともに、『教行信証』の執筆にとりかかれました。他力念仏のみ教えがまとめられた本書は、浄土真宗の根本聖典という意味でご本典と呼ばれています。そして、そのご本典の記述によって、その成立を親鸞聖人五十二歳の時、すなわち元仁元年・一二二四年とみてこの年を、立教開宗の年と定めています。

仏教は今から約二千五百年前、釈尊が縁起や諸行無常・諸法無我というこの世界のありのままの真実をさとられたことに始まります。翻って私たちは、この執われないおさとり、争ったことができず、常に自分中心の心で物事を見て、悩み、悲しみ、あるいは他人(ひと)と争ったりにしています。釈尊は、このような私たちをそのままに救い、おさとり、争ったりの真実へ導こうと願われたのが阿弥陀如来であることを教えてくださいました。そして、親鸞聖人は、この阿弥陀如来の願いが、南無阿弥陀仏のお念仏となつてはたらく続けてくださっていることを明らかにされたのです。ありのままの真実に基づく阿弥陀如来のお慈悲でありますから、いのちあるものすべてに平等にこそが、自己中心的な考え方ができない、煩惱具足の私たちも決して見捨てられることはありません。その広大な慈悲を思うとき、親鸞聖人が「恥づべし傷むべし」とおっしゃったように、阿弥陀如来のお心とあまりにもかけ離れた私たちの生活を深く慚愧せざるをえません。しかし、この慚愧の思いは、阿弥陀如来の悲しみを少しでも軽くすることができればという方向に私たちを動かすでしょう。

それは、阿弥陀如来の願いを一人でも多くの人に伝え、他人(ひと)の喜び悲しみを自らの喜び悲しみとするような如来のお心にならう生き方であり、また、世の安穩、仏法弘通を願われた親鸞聖人のお心に沿う生活です。み教えに生かされ、いよいよお念仏を喜び、すべてのいのちあるものが、お互いに心を通い合わせて生きていけるような社会の実現に向け、宗門総合振興計画の取り組みを進めながら、来るべき親鸞聖人ご誕生八百五十年ならびに立教開宗八百年の慶讃法要をもにお迎えいたしましょう。

平成三十一年(二〇一九年) 一月九日

龍谷門主 釋 專如

西本願寺トピックス

本願寺新報平成三十一年一月二十日号の記事から転載しお知らせします!

★本山・西本願寺「御正忌報恩講法要」初日の一月九日に御影堂でご消息発布式が行われました。

ご門主は「親鸞聖人御誕生八百五十年 立教開宗八百年についての消息」で二〇二三年に慶讃法要をお勤めすることをお示しになりました。★

編集後記

今号は本山・西本願寺に関連する記事、山下様の「表彰」とご門主の「ご消息」を掲載いたしました。ご消息については、二月十六日に開催された敬念寺の定例常任委員会、ご住職から説明がありました。

来る慶讃法要には各寺院から団体参拝が行われますが、当山の対応(参拝、お持ち受け行事等)は今後検討されていくと思えます。

今冬は雪もほとんど降らず、諏訪湖も結水しないほど暖かい日が多く、皆様楽に過ごせたのではないのでしょうか。

桜の便りが聞こえてくる良い季節になります。「春彼岸法要」にはご家族お揃いのご参拝を役員一同お待ちしております。

【ご質問などありましたら役員までどうぞー】

(白田 記)

トピックス

このほど、門徒総代及び寺責任役員である山下幸治氏が本山から表彰されました。(二頁写真)氏は、ご縁があり平成元年から昨年まで、三十年間「絹糸・五巻を」進納されています。

絹糸は、親鸞聖人のご命日の法要である本山の御正忌報恩講法要(一月九日から十六日)の前にお身拭いされる御真影(聖人様の座像)の念珠切房に用いられています。

絹糸を調達するに当たってのご苦勞があったかと思いますが、大変名譽なことであり、皆様にご紹介するとともに、紙面でお祝い申し上げます。

なお、表彰状と記念品の伝達は一月九日に本山で行われ、ご門主とも親しくお話をされたとお伺いいたしました。

—1頁写真の説明—

記念品は、平成29年に厳修された伝灯奉告法要で、ご門主が依用(ご着用)された「中啓」の扇面を額装した貴重なお品です。

*「中啓」・・・畳んでも上半分が半開になるように作られた扇。



ご門主と山下氏(31.1.9)



本山執行長から表彰される山下氏(31.1.9)

春の彼岸・行事案内

彼岸とは、阿弥陀如来様のいる西方極楽浄土をさす言葉です。お彼岸には、親鸞さまに導かれて、阿弥陀様の浄土を願い、その「教えを聞く」(聞法)と受け止め、浄土往生したご先祖に感謝し、しのびたいものです。

- ・3月18日(月) 彼岸の入り
- ・3月20日(水) 定例法話会 後7:00
- ・3月21日(木) 春の彼岸法要(中日) 前10:00
講師 長井順一先生(新潟県浄善寺住職)
講題 「如来の慈悲に抱かれて」

*お彼岸中会館ロビーにて無人購買があります。
*21日は終了後お茶の接待があります。

門信徒会年次総会

—4月26日 午後6時半から開催—

総会は地区世話人等の代議員制です。地区世話人を通じてご意見をお寄せ下さい。

日時：平成31年4月26日(金)
午後6時半開催

場所：敬念寺本堂

議題

1. 平成30年度事業・会計報告
2. 平成31年度事業・予算案承認の件
3. その他



拡張予定地の航空写真(by Google)



現地に整備予告の看板

手狭な敬念寺「丸戸墓地」駐車場の混雑を解消するべく、このほど隣接地に駐車スペースを拡張することにいたしました。近々整備されますのでご利用ください。

—お知らせ—